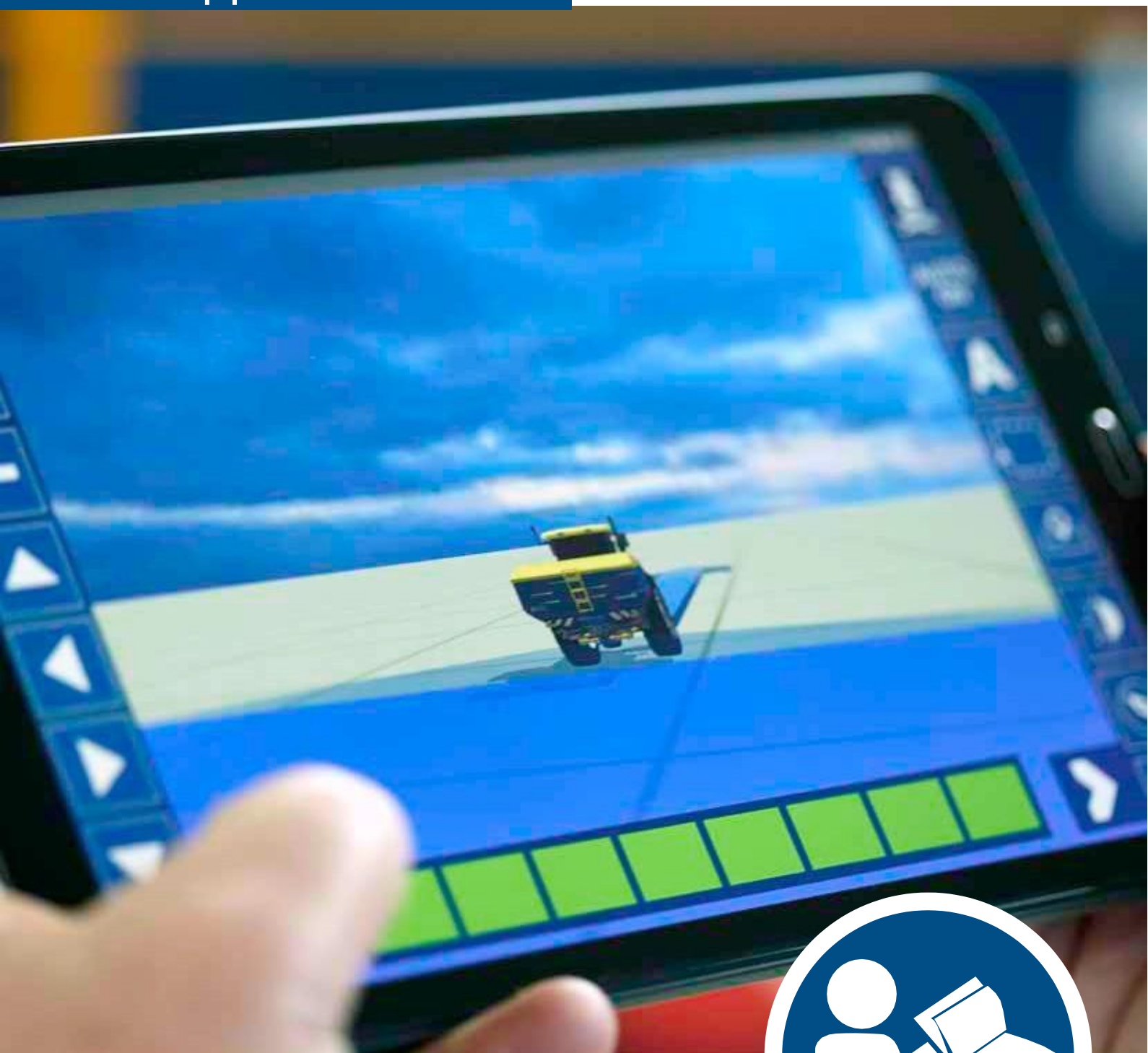


# NAVI App 取扱説明書



Navi App

# Google Play で NAVI App をダウンロードしてください

Wifi 接続(i ZURF) と Bluetooth 接続(NAVI Com) 共用 です

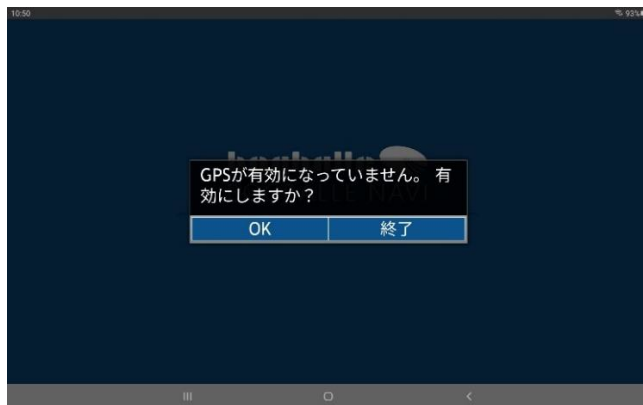


NAVI App  
BOGBALLE A/S



## 起動

この表示が出た場合、位置情報を ON に



Bluetooth を ON に



i ZURF の場合予め WiFi を ON に

接続を選択

繋がるまで待つ



i ZURF の接続を確認

NAVI Com の接続を確認



○の部分 \*\*\* に接続していません(デモモード) となっている場合

接続状態にしなければなりません

## 未接続の回避方法

メニュー → 接続 → 変更 か OK



繋がりにくい時は、選択し直す 繋がると

NAVI Com に接続しました



iZURF に接続しました



何度やっても繋がらない場合は、タブレットを再起動、

履歴も削除し、コントローラの電源を切り

電源を一旦抜いてから

最初からやり直してみてください



# メニューの表示説明

動作画面左側に表示する項目選択



**接続**については説明済

**言語** 日本語に成っていれば触る必要無し

**ヘルプ** アプリのバージョン Bogballe社の住所 電話番号 メールアドレスの表示

散布画面での左側表示の表示・非表示 アンテナ位置の設定・散布幅は設定値

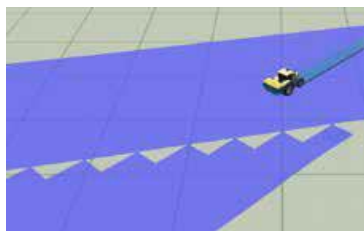


ディファレンシャルダイナミックにチェック  
オーバーラップは50%で

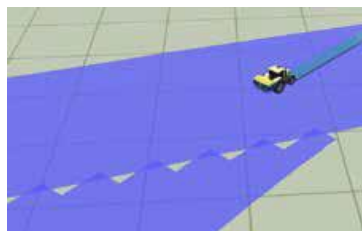
ABライン 直線・カーブの選択



50%で隙間が空いている様に見えるがブロキャスなので、これで丁度良い



0% オーバーラップ



50% オーバーラップ



100% オーバーラップ

## 散布画面のトラクター表示▲表示切替



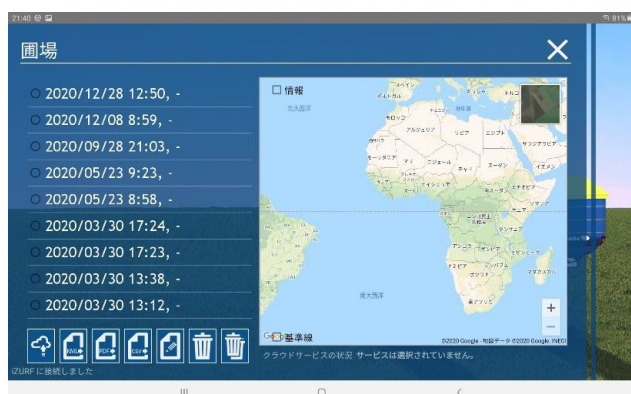
### トラクター表示



### 矢印表示



## ログファイルを色々な形式へ変換&削除などが出来ます



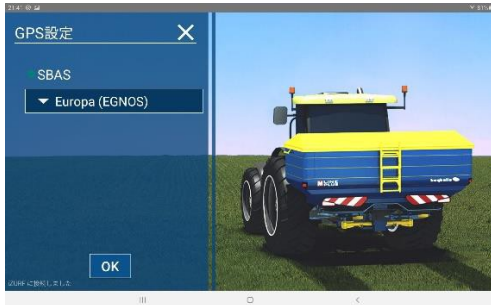
### SHPファイルから読み込む

シェイプファイルのインポート



# GPS設定

必ず **East Asia (MSAS)** に設定してください



## NAVI Com の場合



Select GPS Antena で標準付属アンテナの場合は

**NAVI Com Antena** を選択

GNSSガイドンスから、**NMEA接続**する場合は

**その他のRS232C GPS信号** を選択



## ログを送信する



ログをタブレットの好きなフォルダー等に

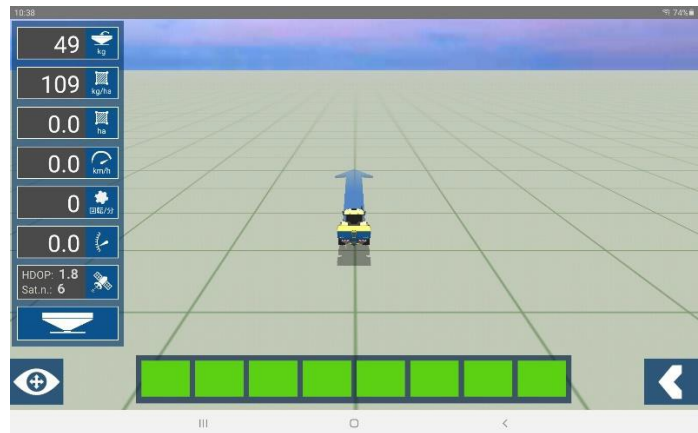
コピーしておけます

境界線を作ったログファイルを保存して

何度も使用する事が可能です

# 散布画面 表示説明

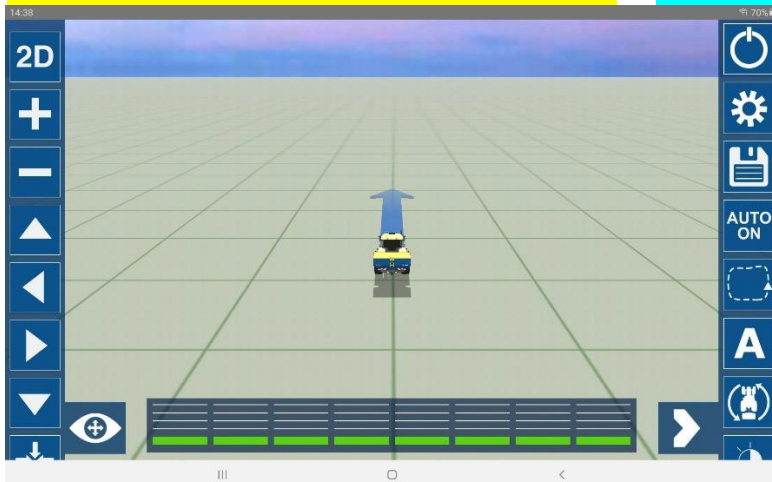
- ホッパー内 肥料重量 (kg) →
- ヘクタール散布重量 (kg/ha) →
- トータル散布面積 (ha) →
- スピード (km/h) → P
- TO回転 (rpm) → シ
- ヤッター開度 →
- 衛星の状態 →
- 散布モード (Normal/To Border/From Border) →
- メニュースクリーン設定 (2D/3D) →



↑ セクション・コントロール

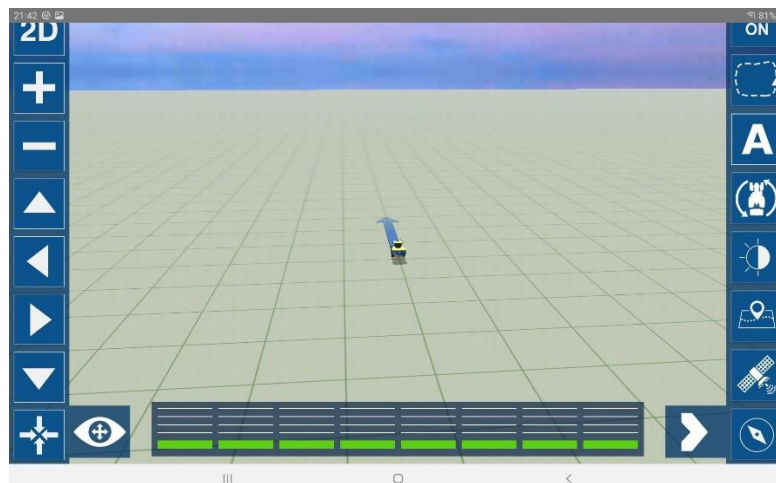
ヘクタール散布量は4桁表示しません

コントローラー側で4桁になっていればOKです



- ← ナビアプリの終了
- ← 設定メニュー
- ← 現圃場の保存、新圃場、別圃場を開く
- ← AUTO ON で セクションコントロール が効きます
- ← AUTO OFF で マニュアル 手動散布
- ← 境界線制作
- ← ABラインの作成
- ← 前後の動きが変な時に修正

- 2D3D 切替 →
- 画面拡大 →
- 画面縮小 →
- 2D 前 3D 上向き →
- 2D 左 3D 左向き →
- 2D 右 3D 右向き →
- 2D 下 3D 下向き →
- 視点を元に戻す →



- ← 昼・夜切替?
- ← 作業状況確認
- ← 衛星情報表示
- ← ナビゲーション・バー

AUTO ON

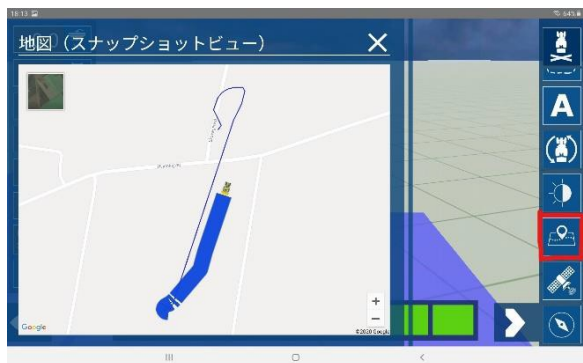
AUTO OFF

セクション・コントロール が効く状態です

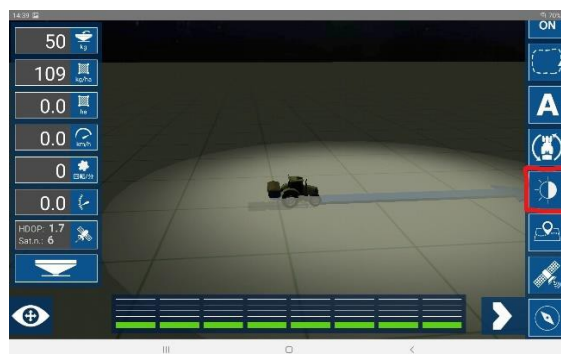
マニュアル散布 塗りつぶした所で散布出来ます

戻し忘れない様に注意です !!

現在の作業状況が確認できます



周りを暗くする表示になります



衛星の状態が確認出来ます

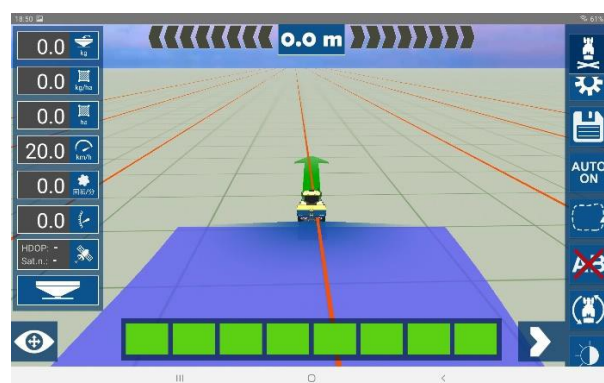
GNSS ガイダンスからNMEA

接続すると

RTK だと解る



ナビゲーションバーが出ます





# デモモード

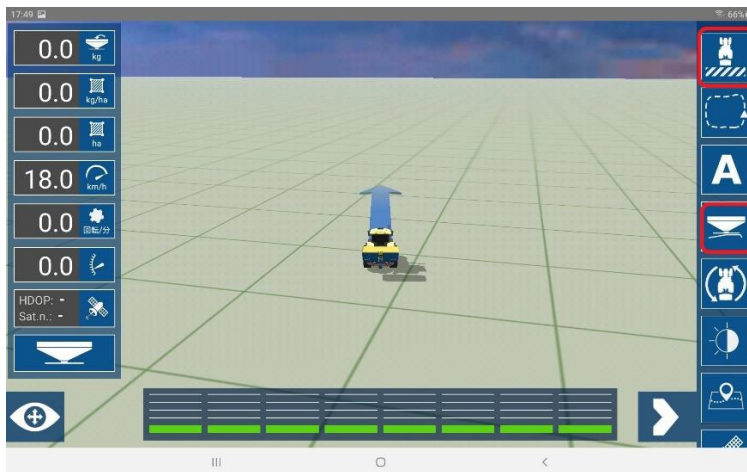


コントローラーとの接続無しで動かし  
この画面でOKで動かすと

デモモードで動き

実際の使い方の

体験ができます



散布開始

散布モード切替

**これは実際の使用時には出てきません！**

タブレットを立てると速度は0に

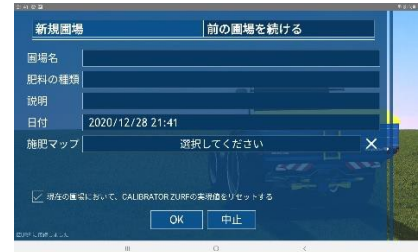
寝かせていくと速度が速くなります

右に傾けると右へ

左に傾けると左へ 曲がっていきます

# Bogballe NAVI アプリの使い方

基本的に散布操作は、CALIBRATOR ZURF(コントローラー)で行います



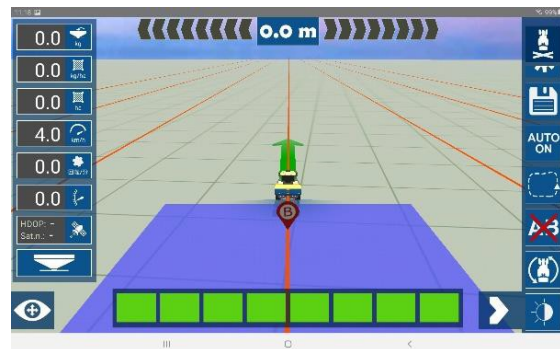
起動して、**スタート** → **新規圃場** → **OK** (スタートからそのまま**OK**で可)

圃場名に名前を付けておくと後で呼び出しする時に解りやすくなります

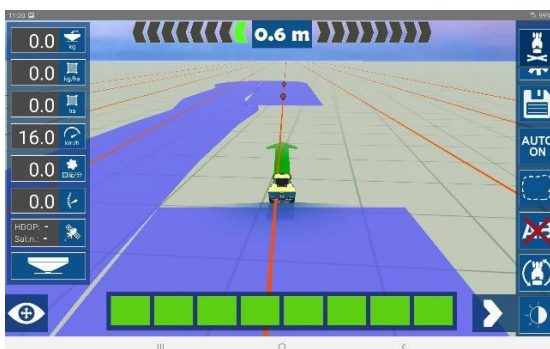
## ABライン

**A**を押し、**B**を押すと、散布間隔のABラインが作れます

図はデモモードですが動作は同様です



ズレると、下図の様な(左へ0.6m)表示になります



ABラインを作るとこの様に

ガイダンスが無い場合に目安にできます

ガイダンスモードで A-B 曲線を選択するとカーブも可能です



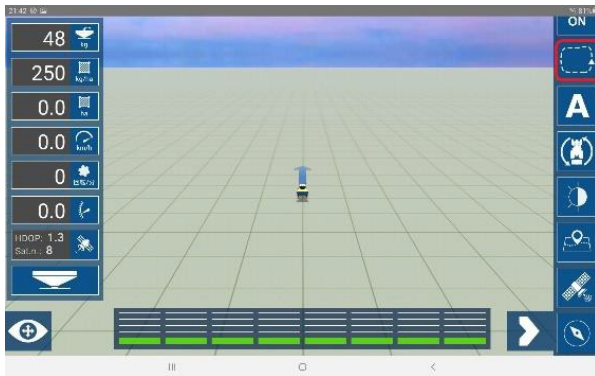
設定メニューは最初のメニューと同じです

GPS設定 SHPを読み込む 接続 はありません

## 境界線を作りながら、散布する方法

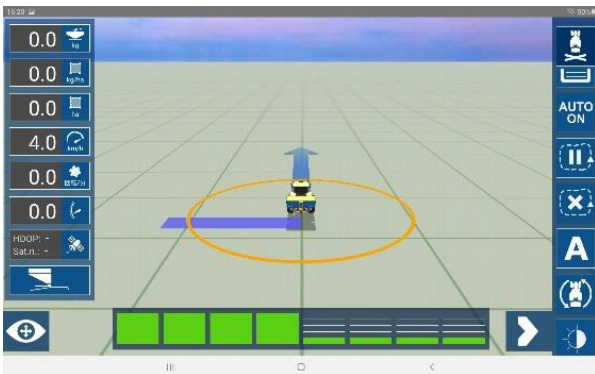
境界線を作らないと塗りつぶして外周で囲っても外側は肥料が出てしまいます

外側で肥料を出なくするには、必ず境界線を作る必要があります

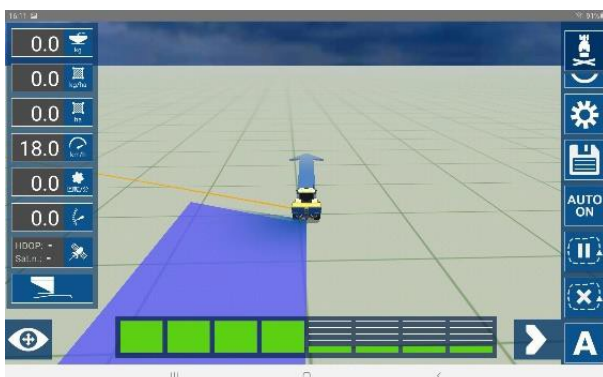


□のマークを押し散布と同時に境界線作成開始

外周を From Border で



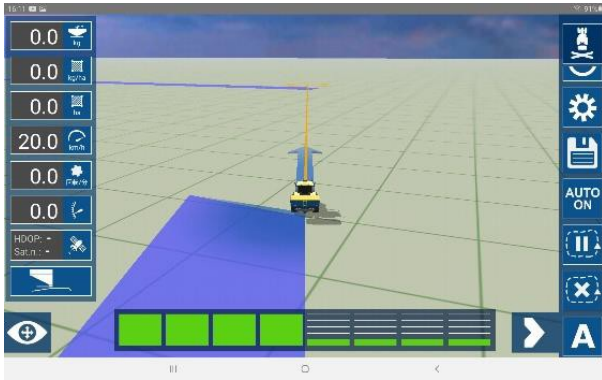
スタート地点は○で囲まれます



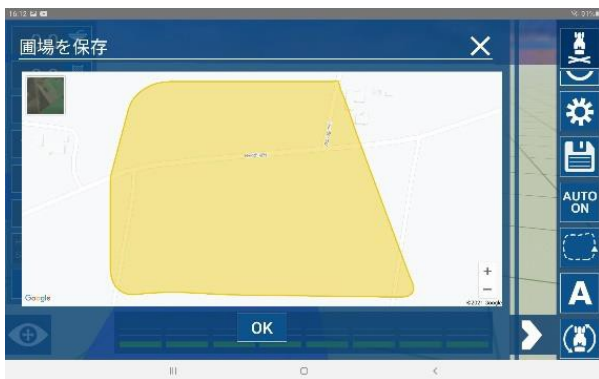
軌跡ラインは付きません

線はスタート地点の方向



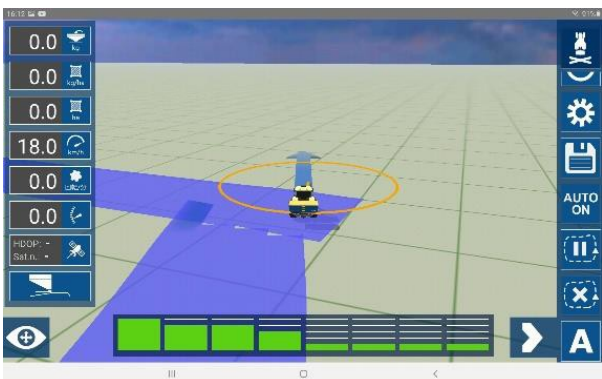


畑の外周を周りスタート地点に戻ります



スタート地点に戻ると  
左の様に境界線が出来上がります

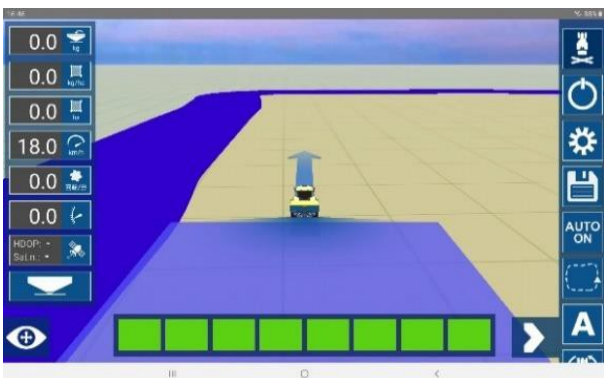
OKで完成します



境界線を作って散布すると、

境界線内は自動的に  
散布開始になります

方向転換などの時は注意です



デモモードでの説明図です

(デモモードでは境界線から出ても

散布状態になります)



境界線を作っている最中は、このアイコンが出ています

を押すと、**境界線作りの一時停止**になり、スタート地点の方向が解る  
**方向転換時等に使用** **黄色い線が消えます**



👉 **一時停止中はこのアイコン**  
を押すと、境界線作り再開になります

**一時停止と再開の間は直線として境界線になります**



**綺麗に直線を作る時に利用** **同時にABラインを作成すると良し**  
境界線作りを中止します

**境界線作成は、散布しながらではなくても、**

**先に境界線だけ作成し、**

**後から読み込んで、使用することも可能**

境界線は、アンテナの位置が境界線となるので、**To Border** で作っ  
ても**散布幅での境界線は出来ません**

**To Border** で境界線を作った、境界線で散布する場合、

**境界線の外が散布されない**ので

**AUTO OFF** にして **To Border** で散布し境界線上を走れば、

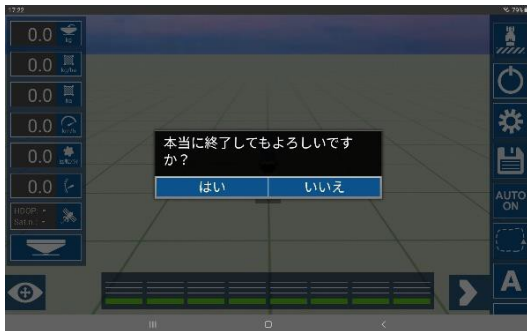
境界線の外側が散布出来ます

その後 **AUTO ON** にするのを忘れずに！！

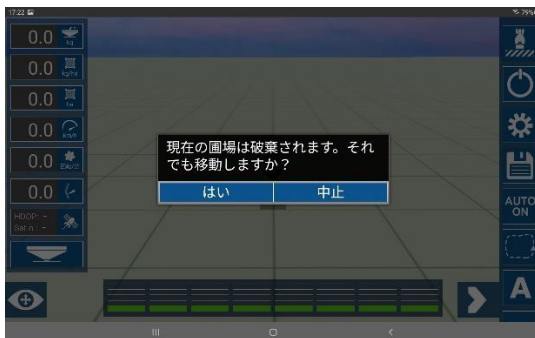
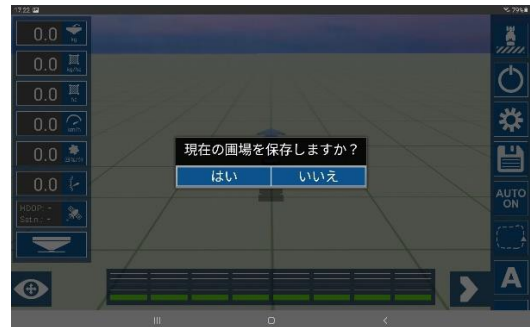


## を押す(アプリを終了します)

**はい** で終了



**はい** で保存して終了



保存しますか? で **いいえ** を選択すると  
の画面になります

ここで **はい** で保存しないで終了します



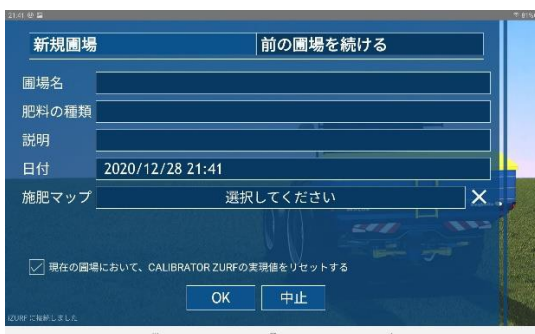
## 違う圃場へ変更 & 保存



**はい** を選択すると保存して終了し、  
次の圃場の選択画面になります(下の図)

**いいえ** で保存せずに終了するか

**中止** で戻るかの選択になります



起動してスタートからの画面と同じです

新規圃場(このまま)で OK で新しい圃場

圃場名や肥料の種類、説明を入れられるので  
活用してください





前の圃場を続ける を選択すると

保存してある圃場が出てきます

一度境界線を作った圃場を選択して



ロードパスの☑を外すと、

塗りつぶしが消えて

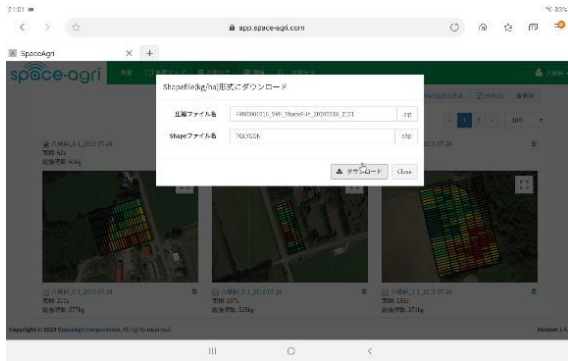
境界線を再利用出来ます

又、ABラインを作ってあったなら、  
それも利用可能

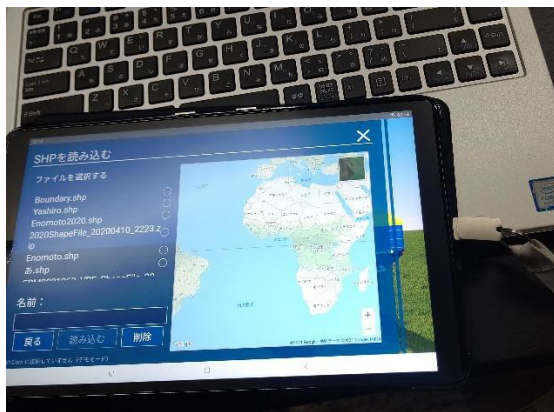
**境界線内に入ると自動的に散布開始に成るので、注意！！**

# 可変施肥の方法

インターネットに繋がってれば、スペースアグリから直接ダウンロード出来ます



USB メディアから直接読み込み可能



NAVI Com アプリを起動させます



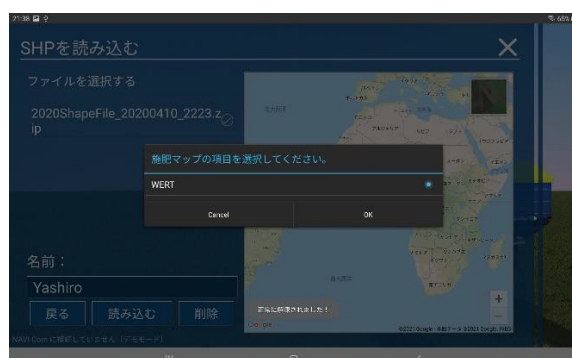
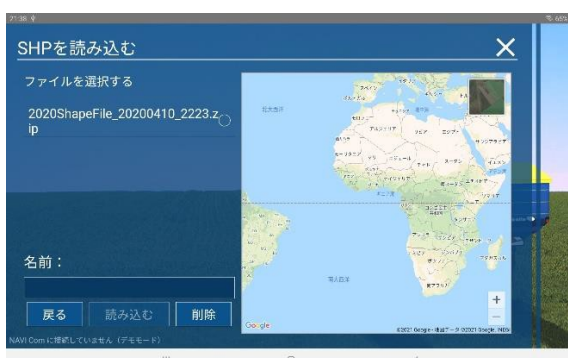
メニュー画面の **SHPを読み込む** を選択

**SHPファイルから読み込む** を選択

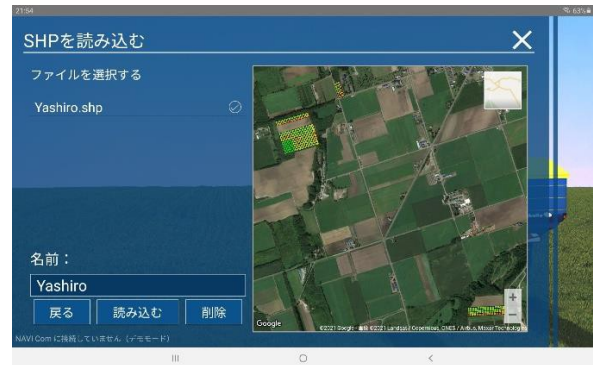


圧縮ファイルのままで選択可能

☑ を付けて、**OK** を選択



選択すると施肥マップが確認出来き 衛星写真と重ねて場所が確認出来ます

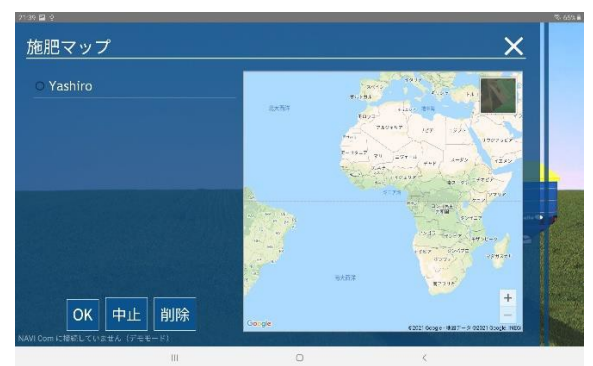


読み込む とインポートされましたと出ます、OKで、メニューを戻ってスタート



施肥マップの選択で

先に読み込み済みの施肥マップを選択



◎ 選択して

衛星写真と重ねて場所確認が可能

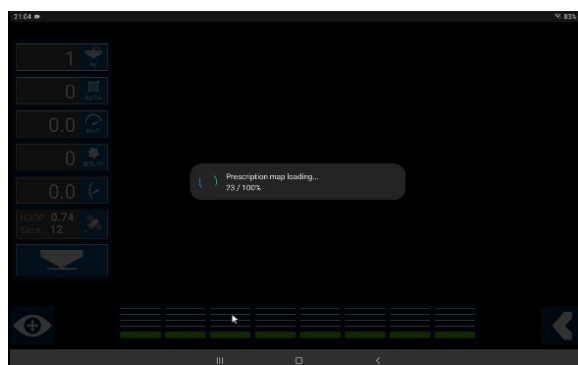




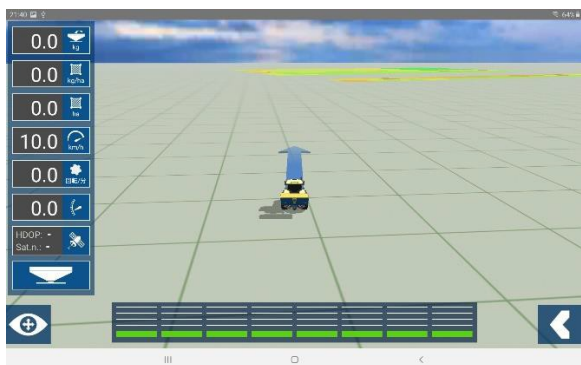
OK で読み込み開始します



圃場数が多くても、マップが細かくても読み込みに時間がかかります



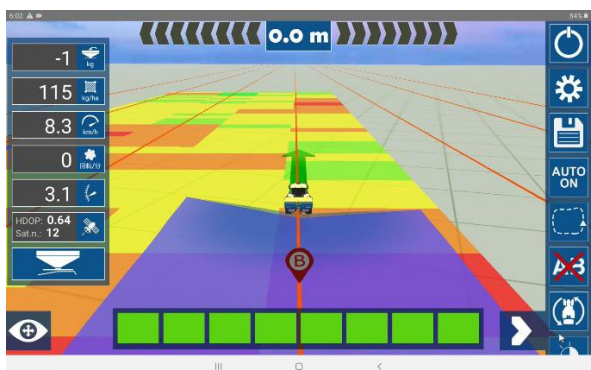
読み込み完了



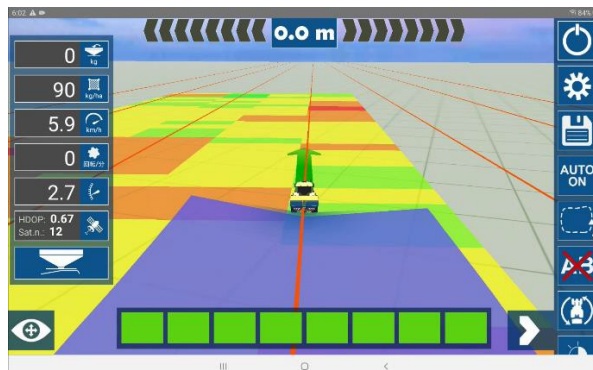
マップを細かく作っても、所詮ブロックです  
散布幅の1/4か1/2くらいが良いのでは？

コントローラーで可変施肥中も散布量の増減可能

実際の散布はこんな感じです



マップの色が変わると散布量が変化



トラクターの中心(アンテナの位置)が

マップの外に出ると散布量は0になりますので

マップの作り方に注意が必要です

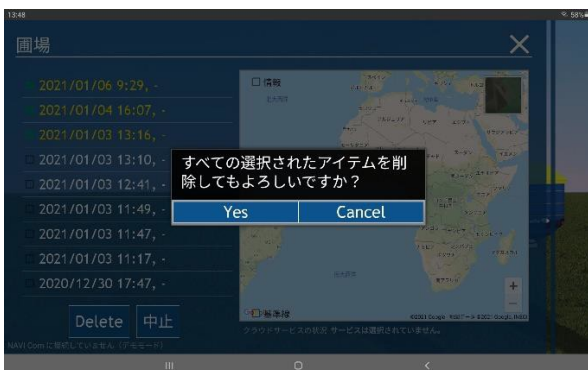
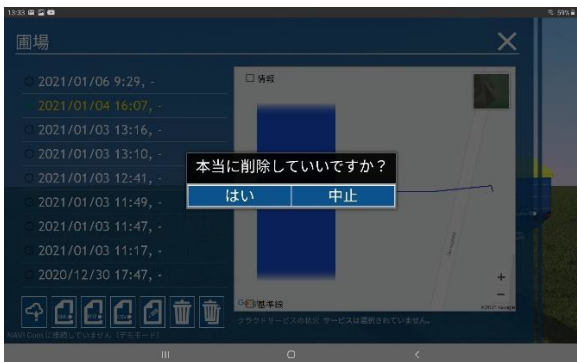
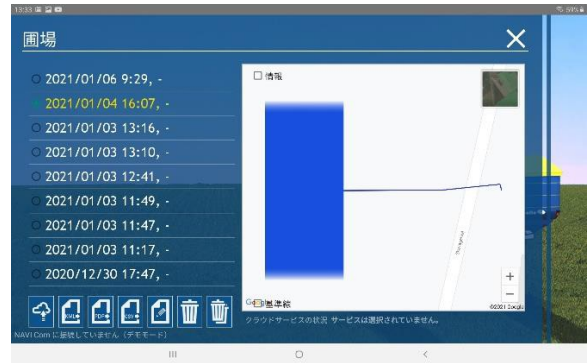
マップ際は境界線では無いので、散布幅がはみ出ても、

散布量ゼロにはなりません、平均が下がるだけです注意です

# 圃場ログ の消し方

メニュー 画面から圃場 を選択して

1個を選択しての削除は  のごみ箱マークで消せます



のごみ箱を選択すると  
選択していったんに消せます

アプリのバージョンによって、

微妙に表示や使い勝手が変わります

基本的な動かし方は変わりません

NAVI Com Ver.2.2.2  
2021 11/18 改正



TAKAHASHI NOUKI

株式会社 高橋農機

〒092-0181 網走郡美幌町字上町14番地  
TEL. 0152-73-3185 FAX. 0152-73-3186

Produce by Bogballe846